



私たちは省エネルギーエンジニアリングの  
パイオニア企業です。

## 『取引参加者としての排出量取引』

平成21年3月13日

テス・エンジニアリング株式会社

東京支店 営業部

# 1. 排出量取引参加者

第2期取引参加者(合計12社)は、大別すると下記グループとなる

商社系・・・1社

金融系・・・2社

エンジニアリング・コンサルティング系・・・6社

その他・・・3社

弊社は、に該当

## 2. 排出量取引参加の目的

### 1) 国内排出量取引制度に参加し、知見・経験を得る

弊社は、省エネ・CO<sub>2</sub>削減に繋がるユーティリティ設備や生産設備の改善更新を提案しているが、それらの手法では大きく削減が図れない場合等に、排出枠の調達で対応する事を提案する。

具体的なCO<sub>2</sub>削減達成の手段の一つとして提案する

## 2. 排出量取引参加の目的

### 2) 排出量取引により利益を得る

第2期の実績では、非常に厳しく単独の事業としては難しい。

1件当たりの取引量増加、取引件数の増加が必要。

目標保有参加者は、通常、削減予測量の数値を想定される

数値より余裕を持ったものとするので『供給 > 需要』となり易い。

結果として、取引件数が増え辛い

## 2. 排出量取引参加の目的

3) 環境省自主参加型国内排出量取引制度(JVETS)に取引先企業が多く参加しており、排出量取引仲介の機能が必要

弊社が取引を行っている企業が複数社参加しており、各社の目的に応じて取引参加者としてサポートを行った。

CO<sub>2</sub>削減に向けた設備導入の手法としてJVETSの活用を提案しており、排出枠の過不足の対応も実施した

### 3. 目標保有参加者側の取引目的

1) J V E T S に参加し、排出量削減を実施したが、結果として排出枠が不足となりそれを補う為

基準年度(直近3ヵ年)に比べて実施年度では、仕事量増大や気候の影響(猛暑・厳冬)等によりエネルギー使用量そのものが増大した為、CO<sub>2</sub>排出抑制設備の効果が出ていても予想以上の排出量となってしまった。

補助申請時点から見ると再来期の生産計画見込みの想定が必要となる

### 3. 目標保有参加者側の取引目的

2) J V E T S に参加し、排出量削減を実施したが、結果として排出枠が余剰となり販売・保有する為

不足になるケースの逆パターンで販売する場合と弊社が預かる形で保有する場合があった。

販売する場合は、価格次第となるが、時期が来ればほぼ実施となる。弊社が預かる場合は、当面具体的な利用が見込めないが、将来的な活用余地が有るかも知れないとの考えや他グループ企業が J V E T S に参加した時に備える事を想定

### 3. 目標保有参加者側の取引目的

3) J V E T S に参加計画しているが、社内上申の際、実施年度の排出枠不足リスクの指摘を受けた為

弊社口座にて排出枠を確保し、実施年度の結果次第で保有枠の利用もしくは、弊社へ売却(実施年度に発生した余剰分も含め)等実施する。

補助制度活用の際、排出枠の確保やその為に必要なコストを事前に有る程度確定できるメリットがある



## 4. 第2期における弊社取引実績(例)

事前の情報交換は、実施年度末頃から開始となったが、排出枠の移転自体は、調整期間終了間際に重なって実施となった

平成20年7月末

1,000t-CO<sub>2</sub>を1,800円/t-CO<sub>2</sub>にて購入

平成20年8月末

700t-CO<sub>2</sub>を1,900円/t-CO<sub>2</sub>にて販売

平成20年8月末

2,000t-CO<sub>2</sub>を預かる

## 5. 今後の排出量取引について

### 排出量流通の活性化

試行的実施参加企業が多数ある為、今後期待する。しかし、  
需要が有っての供給なので、不足する企業が排出枠の購入  
を見込んだ上で同取組みに参加する事が必要。

国内クレジット制度も供給側となるが、需要側(大手企業等)  
の調達意欲が不可欠。

早期に大規模な「キャップ&トレード型」の排出量取引制度の実  
施が必要

## 6-1 テス・エンジニアリング株式会社 会社概要

テス・エンジニアリングの企業理念は「顧客重視・顧客満足」。省エネ専門のエンジニアリング会社として、豊富な実績に基づく確かな技術と、現場経験豊かな技術社員による的確なアフターフォロー体制でお客様のエネルギー問題を解決します。



- 省エネルギー・環境対策から停電対策や省力化まで、お客様の様々な悩みを解決します。
- 徹底的な現地調査により、**お客様に最適なシステム**を提案します。
- 当社の提案では常に**ベンダーフリー**を心がけ、**お客様に最適な機器・システム**を選定します。
- 導入後も安心して運用頂けるよう、**万全のメンテナンス体制**をご用意しています。

本社所在地

大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー

資本金

100,000,000円

事業内容

各種省エネ装置の販売、設計、施工、メンテナンス、補助事業申請助勢  
24時間監視による管理運用アドバイス、省エネエンジニアリング

拠点

東北事務所・東京支店・名古屋支店・中国支店(広島)・九州支店(福岡)

## 6-2 テス・エンジニアリングの提案

### ・エンジニアリング 設計・調達・施工

システム設計、各種機器の調達、  
施工まで一貫して対応  
ベンダーフリーでユーザーに最適な  
システムをご提供  
総合省エネ提案による差別化

### ・スキーム

ニーズに合ったファイナンスの選択  
(リース、エネルギーサービス等)  
グリーン電力証書の活用  
(証書発行、販売業務は計画中)  
CO<sub>2</sub>排出量取引の活用

### ・メンテナンス

定期メンテナンス  
導入後の運用管理サポート  
24時間遠隔監視システム

最大限の効果

### ・補助制度

最適な補助制度の選定  
最大限の補助金額活用  
補助制度申請  
～ 交付決定後の一連業務フォロー

## 6-3 ソリューション概要・特徴

省エネに関するコスト、スキーム等あらゆる面で最適なシステムを提案致します。

